

1

おぼえておこう

どんな数に0をかけても、答えは0になります。
また、0にどんな数をかけても、答えは0になります。

計算をしましょう。

- | | |
|------------------|------------------|
| ① $7 \times 0 =$ | ② $9 \times 0 =$ |
| ③ $4 \times 0 =$ | ④ $6 \times 0 =$ |
| ⑤ $0 \times 3 =$ | ⑥ $0 \times 8 =$ |
| ⑦ $0 \times 1 =$ | ⑧ $0 \times 5 =$ |

2

おぼえておこう

どんな数でも10をかけると、右はしに0を1つけた数になります。

計算をしましょう。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ① $3 \times 10 =$ | ② $7 \times 10 =$ |
| ③ $5 \times 10 =$ | ④ $4 \times 10 =$ |
| ⑤ $9 \times 10 =$ | ⑥ $2 \times 10 =$ |
| ⑦ $6 \times 10 =$ | ⑧ $1 \times 10 =$ |

3

おぼえておこう

かける数が1ふえると、答えはかけられる数だけ大きくなります。また、かける数が1へると、答えはかけられる数だけ小さくなります。

□にあてはまる数を書きましょう。

- | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|
| ① $3 \times 4 = 3 \times 5 - \square$ | ② $7 \times 2 = 7 \times 3 - \square$ |
| ③ $5 \times 8 = 5 \times 9 - \square$ | ④ $4 \times 6 = 4 \times 7 - \square$ |
| ⑤ $8 \times 2 = 8 \times 3 - \square$ | ⑥ $9 \times 7 = 9 \times 6 + \square$ |
| ⑦ $6 \times 7 = 6 \times 6 + \square$ | ⑧ $3 \times 9 = 3 \times 8 + \square$ |
| ⑨ $4 \times 4 = 4 \times 3 + \square$ | ⑩ $2 \times 5 = 2 \times 4 + \square$ |

4

おぼえておこう

かけられる数とかける数を入れかえても、答えは同じになります。

□にあてはまる数を書きましょう。

- | | |
|-------------------------------------|------------------------------------|
| ① $7 \times 6 = 6 \times \square$ | ② $2 \times 5 = 5 \times \square$ |
| ③ $0 \times 9 = 9 \times \square$ | ④ $4 \times 3 = 3 \times \square$ |
| ⑤ $8 \times 7 = 7 \times \square$ | ⑥ $5 \times 8 = 8 \times \square$ |
| ⑦ $3 \times 10 = 10 \times \square$ | ⑧ $0 \times 4 = 4 \times \square$ |
| ⑨ $6 \times 4 = 4 \times \square$ | ⑩ $10 \times 9 = 9 \times \square$ |

① ①～⑨の文の□にあてはまる数を答えてみましょう。
また()の中の言葉を1つえらんで線でかこみ、
正しい文にしましょう。

- ① かけ算では、かける数が□ふえると、答えはかけられる数だけ(大きく・小さく)なります。
- ② 上の①の文をもとに考えると、 6×8 の答えは、 6×7 の答えよりも、□(大きく・小さく)なるということです。
- ③ 上の①の文をたしかめてみます。 $9 \times 6 = \square$ で、 $9 \times 7 = \square$ です。その答えの数のちがいは□なので、①の文は正しいといえます。
- ④ かけ算では、かける数が□へると、答えはかけられる数だけ(大きく・小さく)なります。
- ⑤ 上の④の文をもとに考えると、 4×8 の答えは、 4×9 の答えよりも、□(大きく・小さく)なるということです。
- ⑥ 上の④の文をたしかめてみます。 $7 \times 9 = \square$ で、 $7 \times 8 = \square$ です。その答えの数のちがいは□なので、④の文は正しいといえます。
- ⑦ かけ算では、かけられる数と、かける数を入れかえて計算すると、答えは(かけられる数だけ大きく・かけられる数だけ小さく・同じに)なります。
- ⑧ 上の⑦の文をたしかめてみます。 $8 \times 7 = \square$ で、 $7 \times 8 = \square$ なので、⑦の文は正しいといえます。
- ⑨ ただし、文章題などでかけ算の式を書くときは、
(1つ分の数 \times いくつ分=全部の数 \cdot いくつ分 \times 1つ分の数=全部の数)としないとまちがいですから、注意しましょう。

② ①～⑧は、かけ算九九の表の一部です。あいている□にあてはまる数を書きましょう

①

4	6	
	9	12
8		16

②

5		15
	12	18
7	14	

③

4		6
8		12
12		18

④

	42	48
42		56
48	56	

⑤

	21	28
16		32
18	27	

⑥

21		27
	32	36
35	40	

⑦

25		35
30		42
35		49

⑧

49		63
	64	72
63	72	

1

おぼえておこう

どんな数に0をかけても、答えは0になります。
また、0にどんな数をかけても、答えは0になります。

計算をしましょう。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ① $7 \times 0 = 0$ | ② $9 \times 0 = 0$ |
| ③ $4 \times 0 = 0$ | ④ $6 \times 0 = 0$ |
| ⑤ $0 \times 3 = 0$ | ⑥ $0 \times 8 = 0$ |
| ⑦ $0 \times 1 = 0$ | ⑧ $0 \times 5 = 0$ |

0×0も0になるよ。
 $0 \times 0 = 0$

2

おぼえておこう

どんな数でも10をかけると、右はしに0を1につけた数になります。

計算をしましょう。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| ① $3 \times 10 = 30$ | ② $7 \times 10 = 70$ |
| ③ $5 \times 10 = 50$ | ④ $4 \times 10 = 40$ |
| ⑤ $9 \times 10 = 90$ | ⑥ $2 \times 10 = 20$ |
| ⑦ $6 \times 10 = 60$ | ⑧ $1 \times 10 = 10$ |

7に10をかけると、7の右に0を1につけた数になるよ。

1に10をかけると、1の右に0を1につけた数になるよ。

3

おぼえておこう

かける数が1ふえると、答えはかけられる数だけ大きくなります。また、かける数が1へると、答えはかけられる数だけ小さくなります。

□にあてはまる数を書きましょう。

- | | |
|---|---|
| ① $3 \times 4 = 3 \times 5 - \boxed{3}$ | ② $7 \times 2 = 7 \times 3 - \boxed{7}$ |
| ③ $5 \times 8 = 5 \times 9 - \boxed{5}$ | ④ $4 \times 6 = 4 \times 7 - \boxed{4}$ |
| ⑤ $8 \times 2 = 8 \times 3 - \boxed{8}$ | ⑥ $9 \times 7 = 9 \times 6 + \boxed{9}$ |
| ⑦ $6 \times 7 = 6 \times 6 + \boxed{6}$ | ⑧ $3 \times 9 = 3 \times 8 + \boxed{3}$ |
| ⑨ $4 \times 4 = 4 \times 3 + \boxed{4}$ | ⑩ $2 \times 5 = 2 \times 4 + \boxed{2}$ |

かける数が1ふえる。 $7 \times 2 = 14$ 、 $7 \times 3 = 21$ 、7大きい
7×2と7×3を同じにするためには、7×3から7をひくんだね。

4 =は等号というよ。等号は、左がわと右がわの大きさが同じであることをあらわしているよ。

おぼえておこう

かけられる数とかける数を入れかえても、答えは同じになります。

□にあてはまる数を書きましょう。

- | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|
| ① $7 \times 6 = 6 \times \boxed{7}$ | ② $2 \times 5 = 5 \times \boxed{2}$ |
| ③ $0 \times 9 = 9 \times \boxed{0}$ | ④ $4 \times 3 = 3 \times \boxed{4}$ |
| ⑤ $8 \times 7 = 7 \times \boxed{8}$ | ⑥ $5 \times 8 = 8 \times \boxed{5}$ |
| ⑦ $3 \times 10 = 10 \times \boxed{3}$ | ⑧ $0 \times 4 = 4 \times \boxed{0}$ |
| ⑨ $6 \times 4 = 4 \times \boxed{6}$ | ⑩ $10 \times 9 = 9 \times \boxed{10}$ |

① ①～⑨の文の□にあてはまる数を答えましょう。
また()の中の言葉を1つえらんで線でかこみ、
正しい文にしましょう。

- ① かけ算では、かける数が□ふえると、答えはかけられる数だけ(大きく・小さく)なります。
- ② 上の①の文をもとに考えると、 6×8 の答えは、 6×7 の答えよりも、□(大きく・小さく)なるということです。
- ③ 上の①の文をたしかめてみます。 $9 \times 6 = \square$ で、 $9 \times 7 = \square$ です。その答えの数のちがいは□なので、①の文は正しいといえます。
- ④ かけ算では、かける数が□へると、答えはかけられる数だけ(大きく・小さく)なります。
- ⑤ 上の④の文をもとに考えると、 4×8 の答えは、 4×9 の答えよりも、□(大きく・小さく)なるということです。
- ⑥ 上の④の文をたしかめてみます。 $7 \times 9 = \square$ で、 $7 \times 8 = \square$ です。その答えの数のちがいは□なので、④の文は正しいといえます。
- ⑦ かけ算では、かけられる数と、かける数を入れかえて計算すると、答えは(かけられる数だけ大きく・かけられる数だけ小さく・同じに)なります。
- ⑧ 上の⑦の文をたしかめてみます。 $8 \times 7 = \square$ で、 $7 \times 8 = \square$ なので、⑦の文は正しいといえます。
- ⑨ ただし、文章題などでかけ算の式を書くときは、(1つ分の数 \times いくつ分=全部の数 \cdot いくつ分 \times 1つ分の数=全部の数)としないとまちがいですから、注意しましょう。

② ①～⑧は、かけ算九九の表の一部です。あいている□にあてはまる数を書きましょう

①

4	6	8
6	9	12
8	12	16

②

5	10	15
6	12	18
7	14	21

③

4	5	6
8	10	12
12	15	18

④

36	42	48
42	49	56
48	56	64

⑤

14	21	28
16	24	32
18	27	36

⑥

21	24	27
28	32	36
35	40	45

⑦

25	30	35
30	36	42
35	42	49

⑧

49	56	63
56	64	72
63	72	81